

2019 年度（平成 31 年度）

事業実施計画

6つの目指すべき役割と基本姿勢

1

検診事業等を通じて県民の健康寿命を延ばすための取り組みを推進します。

2

離島・山間へき地等を含む県内一円において、県民への検診受診機会を幅広く提供します。

3

新しい検診技術の先導普及、県内検診機関の精度管理のベンチマークとして先導的な役割を担います。

4

受診者の目線に立った満足度と質の高い検診サービスを追求します。

5

職員の意識改革と職場風土の改革による活力ある職場づくりを進めます。

6

公益性と健全性が両立する自立した法人運営を確保します。

平成31年度事業実施計画

平成31年度は、長年の懸案事項であった「基幹システム」が4月1日から稼働し、重要かつ多忙な1年となります。大きな変革を迎える年度と位置づけ、「受診者目線及び現場主義」の基本に立ち返り現場の実情や課題を的確に把握して事業を推進してまいります。

そのために、6つの目指すべき役割と基本姿勢を基礎とし、健康で安心して暮らせる社会の実現を担う組織として、4つの重点目標を掲げました。1つ目は、『基幹システムの円滑な運用』です。新基幹システムの運用により更なる安全性と正確性の強化を図り受診者満足度を高めてまいります。また、厚生労働省等が示す「チェックリストとプロセス指標評価」を基にがん検診の精度管理を継続実施して行くこととしています。2つ目は『2020年度まで検診事業収入32億8千万円の確保』です。検診人数の減少に歯止めをかけるため、今あるお客様を大切にするとともに多項目の検査が受けやすく、お得感のあるオプション項目のセット化を図りながら、目標数値を設定し安定的な事業収益を確保してまいります。3つ目は「がん総合相談支援センター事業の定着」です。3年目を迎えるセンターでは、昨年度作成した「がんサポートハンドブック」を県民に広く周知することで気軽に相談できる質の高い窓口をアピールしていくことで認知度を向上させ、また、ピアサポーター主導のがんサロンを開設し「気持ちや体験の分かち合い」や「情報交換・提供」の場を作ってまいります。そして最後は「働きがいのある職場の構築」です。前述した新基幹システムの運用により、時間外労働の縮減を図るとともに職員の健康が守られる魅力ある職場風土の構築を行い、働き方改革を推進してまいります。

なお、第1次中期運営計画は、進捗状況の思わしくない施策の着手を強力に押し進めるため一年間延長を行い、その実績や評価を踏まえ次期中期運営計画の策定を行ってまいります。

具体的な施策は、次ページ以降、8つの項目に整理しておりますが、これを力強く推進するために役職員が一丸となって取り組んでまいります。

以下、事業の詳細を記載いたします。

平成31年度事業展開の基本的考え方

1. 基幹システムの円滑な運用

【概 要】

平成31年4月1日稼働となる新しい基幹システムによる検診の安全性の確保と正確性の向上のための取組みを強化するとともに、がん検診の精度管理とプロセス指標評価の継続的实施などで、生産性及び品質向上や新たな受診者サービスを創出し、日本一の検診機関を目指す。

【事業の展開方向】

- ①新基幹システムにより間違いのない検診と17日間以内の結果通知等の実現《新規》
- ②2時間以内のスムーズ検診等で顧客満足度の向上《拡大》
- ③間違いを繰り返さないリスク管理と職員の意識改革《拡大》
- ④質の高いがん検診を安定的に行う仕組み（精度管理）の再点検《拡大》
- ⑤精検受診率向上に向けた取組み強化《拡大》

2. 2020年度まで検診事業収入32億8千万円の確保

【概 要】

検診事業収益を増加させるためには、お客様の確実なリピートと検診受託項目の拡大が重要となることから各センターが創意工夫し「攻めと守り」の両面から戦略的な取組みで事業を展開し経営基盤の確保を図る。

【事業の展開方向】

- ①人間ドックにおけるオプション項目のセット化による実施率の拡大策《新規》
- ②2020年度までの数値目標管理と具体的取組み策の進捗点検と業務改善《新規》
- ③膨大な検診データの有効活用と外部発信の推進《拡大》
- ④健全で持続可能な法人運営の実施《拡大》
- ⑤当機構独自の健康情報の発信と検診・精検の受診勧奨の強化《拡大》

3. がん総合相談支援センター事業の定着

【概 要】

がん総合相談支援センターは、相談者の様々なニーズを常に意識し積極的かつ柔軟に事業を展開しながら関係機関と連携し強い運営基盤を形成していく。

【事業の展開方向】

- ①ピアサポーター主動によるがんサロンの開設（新規）
- ②更なるセンターの認知度の向上のための P R 活動の展開（拡大）
- ③利便性の高い相談事業への取り組み強化（拡大）
- ④ピアサポーター養成に係わる研修会の定期開催（拡大）
- ⑤各種イベント等でのがんの情報発信（拡大）
- ⑥2020 年度から全センターでの相談業務開始のための新たな相談員養成（新規）

4. 働きがいのある職場の構築

【概 要】

働き方改革で全ての職員が仕事への意欲・能力を存分に発揮できる環境を整え、効率的に事業展開等につながる魅力ある職場づくりの推進と既成概念に捉われない豊かな発想や果敢に挑戦する人材を育成する。

【事業の展開方向】

- ①働き方改革関連法への迅速な対応（拡大）
- ②新基幹システムの導入による適切な人員配置と組織の強化（拡大）
- ③職員の活力醸成への支援（拡大）
- ④アウトソーシング、I C T の利活用の促進（拡大）
- ⑤5つの検診センターあり方と検診車の効率的な配置の検討（拡大）

I 各種事業

施策 1 県民に対する健康情報等の提供と調査研究事業の推進

<事業推進の基本的考え方>

・様々な機会、媒体を活用し食生活や生活習慣の見直し、がん予防、検診の重要性等に関する知識を県民に対して提供してまいります。

・事業推進にあたっては、広報目的を明確にし、費用対効果の観点も十分に検討しながら、効果的なものとなるよう検証していきます。

・検診、検査データの集計、分析等を行い、検診実施主体等に提供するなど有効活用に努めてまいります。

・各種調査研究活動を積極的に行い、質の高い検診事業を展開します。

・統計資料等の集中管理等を行い、誰もが簡単に利活用できる環境整備を行います。

<主な目標>

・プロジェクトチームの設置、事業計画	H30 4月設置、全体事業企画、効果的な実施等
・やまがた健康フェアへの参加	H30 ブース入場者の拡大（チラシ・パンフレット等 3,000 部以上配布）
・検診センターごとの 健康づくり啓発イベント等の実施	H30 参加者の拡大（チラシ等の配布部数 各検診センター1,000 部以上）
・健康まつり等への参画	H30 各検診センター3 か所以上（15 回以上）
・出前講座の拡大	H30 年度毎の講座一覧表の作成、各検診センター3 回以上開催
・若年者に対する健康、がん教育の推進	H30 教員に対するがん教育を県教育委員会と共催し開催、 効果的な支援方策の検討
・ホームページの内容充実	H30 若者がん検診、講話受講の拡大 延べ 1,000 人以上
・維持会募金	H31 アクセス数 年間 15,000 件以上
・複十字シール募金	H31 400 万円以上
・事業年報の作成	H31 80 万円以上
・検診等データ集計分析、情報提供	毎年度 前事業年度分を年度内に発行
・統計資料等の利用しやすい環境整備	毎年度
・職員の研究発表	H30 統計バンクの整備、資料室の整備
・質の高い研究発表を行うための アドバイザーボードの設置	毎年度 5 題以上（H25 5 題） H30 設置、毎年度指導実施

(1) プロジェクトチームによる年間事業の企画と実施

・プロジェクトチームでの統一した事業展開

【達成指標】 プロジェクトチーム会議を年 2 回以上開催、事業の企画・進捗管理による確実な実施推進

(2) イベント等への参加

- ・「やまがた健康フェア」へ参加
- ・重点啓発月間（9月～10月）を中心にイベント等に参画
 - 【達成指標】 チラシ・パンフレット等 3,000 部以上配布
- ・その他各種イベント・キャンペーン等へ参画
 - 【達成指標】 全検診Ｃでのイベント・キャンペーンを参画 チラシ・パンフレット等 2,500 部以上配布
各市町村等主催の「健康まつり・文化祭」への協力 県内 15ヶ所以上

(3) 児童、生徒に対する健康教室、がん教育の推進

- ・中学生徒へ防煙教育用パンフ配布
 - 【達成指標】 新たな教育題材を検討
- ・若者のがん検診を通じたがん教育
 - 【達成指標】 受講拡大 H31 1,300 人以上

(4) 健康情報誌等の作成

- ・編集委員会の定期開催
 - 【達成指標】 2ヶ月に1回以上の開催、内容の充実
- ・機関紙「しあわせ」発行
 - 【達成指標】 年2回以上 各 5,000 部発行、企画内容充実
- ・内部情報誌の発行
 - 【達成指標】 年2回以上の発行、企画内容充実

(5) 健康管理担当者への研修会実施

- ・検診関係者への研修会実施
 - 【達成指標】 10月末まで開催 企画内容の充実、次年度事業(案)等周知

(6) 出前講座等の開催

- ・出前講座の展開
 - 【達成指標】 各検診センター 3回以上の開催
- ・出前講座パンフレット作成
 - 【達成指標】 年度毎の出前講座一覧を作成し傾向調査、年度毎に特色を持ったパンフレット見直し作成

(7) ホームページ等の充実、強化

- ・ホームページの充実
 - 【達成指標】 各検診センターからタイムリーな情報掲示、年 15 回以上更新
- ・年間アクセス等
 - 【達成指標】 H P アクセス 15,000 件以上、フェイスブック更新 20 回以上

(8) 維持会、複十字シール募金拡大

- ・維持会募金
 - 【達成指標】 400 万円以上
- ・複十字シール募金
 - 【達成指標】 80 万円以上

(9) 各種団体との連携

- ・山形県結核予防婦人団体連絡協議会
【達成指標】 健康づくり等の支援 年 6 回以上
- ・本部等構成団体との連携
【達成指標】 各種会議参加、情報の交換

(10) 検診・検査データの集計分析と実施主体が必要とするデータの提供

- ・事業年報の作成
【達成指標】 平成 30 年度分を年度内に発行
- ・統計資料等の利用しやすい環境整備
【達成指標】 一元データ利用と活用環境の整理、ホームページの検診データコーナーへの掲載等

(11) 外部研究機関等への研究事業協力

- ・『個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究』に協力
【達成指標】 研究事業への協力（アンケート）
- ・研究機関等への協力、データ提供
【達成指標】 データ提供等 6 団体以上

(12) 各種学会等における職員の研究発表

- ・倫理委員会の設置 《新規》
【達成指標】 倫理委員会の設置、全国学会発表内容等の指導
- ・学会等での研究発表
【達成指標】 5 題以上発表（内 全国学会 1 題以上発表）

施策 2 検診受診率と精密検査受診率の向上

<事業推進の基本的考え方>

- ・行政、企業等関係機関と連携し、検診受診率、精密検査受診率の向上のための取組みを強化します。
- ・特定保健指導の内容を充実し、利用者を拡大します。

<主な目標>

- ・検診受診率向上
 - ・住民検診 特定健診を中心に前年度実績（受診者数）を上回る。
 - ・職域検診 協管健診、定期健診を中心に前年度実績（受診者数）を上回る。
- ・がん検診精密検査受診率向上の検討、実施 H30 検討、実施、検診委員会報告、次年度に向けた改善策策定、実施
- ・がん検診精密検査受診率向上
 - ・住民検診 各検診センター 90%以上
 - ・職域検診 各検診センター 90%以上
- ・特定保健指導利用者拡大 H30 年間 3,300 人
H31 指導内容の充実、質の向上
- ・3ヶ月特定保健指導拡大の検討 H30～
- ・新規事業所訪問 H30 200 社以上

(1) 渉外活動の推進

- ・事業所訪問
【達成指標】 冬期間等閑散期に可能な範囲で実施、前年度実績を上回る

(2) 検診未申込者への対策

- ・市町村との連携強化
【達成指標】 未申込者対策工程表作成、前年度検診実績を上回る
- ・協管けんぽの未受診事業所勧奨業務等を活用
【達成指標】 未申込者対策工程表作成、前年度検診実績を上回る

(3) 検診申込者への受診勧奨

- ・事前連絡と未受診者への受診勧奨強化
【達成指標】 受診勧奨工程表作成、前年度検診実績を上回る
- ・小規模事業所の拾い上げ等
【達成指標】 受診勧奨工程表作成、前年度検診実績を上回る

(4) 特定保健指導内容の充実

- ・協会けんぽと連携した取り組み強化
【達成指標】 前年度保健指導実績を上回る
- ・3ヶ月特定保健指導拡大の検討
【達成指標】 6ヶ月から3ヶ月指導への移行、前年度実績を上回る

(4) 精密検査受診率向上対策の展開

- ・受診率向上対策の検討・実施
【達成指標】 受診率向上対策行程表作成、精密検査受診率 90%以上

施策 3 満足度と質の高い検診サービス等の提供

<事業推進の基本的考え方>

- ・受診者ニーズを踏まえた質の高い多様な検診サービスメニューの充実、接遇の向上、検診結果通知の迅速化等、検診環境の改善に努めます。
- ・高度の検査機能を担っている病院と検診機関との役割分担を検討し、検診機関としての今後の検診機能の方向性を整理します。
- ・自治体、事業所等の健康支援を行い、県民の健康づくりを支援します。
- ・医療や就労など様々な悩みについて、いつでも身近なところで相談できるがん総合相談事業を充実します。
- ・がん相談事業の充実、がんピアサポーター養成を計画的に行い、患者や家族などと共に支えあう社会を作っていきます。

<主な目標>

- ・オプション項目推奨マニュアル作成 H30 マニュアルの点検、見直し
- ・新たな検診項目、メニューの検討、開発 H26～ 検診委員会の審議を経て、可能な項目から実施
- ・顧客満足度『評価 90%』に向けた取り組み
 - ・検診所要時間 2 時間に向けた取り組み H30～ 調査、対策、見直しの PDCA
 - ・接遇満足度日本一（満足 100%）
に向けた取り組み H29～ 標語募集、接遇指導者研修、職場研修等の実施、アンケート調査、改善
- ・検診結果通知 20 日以内に向けた取り組み H30～ 実情把握、調査、改善策決定、実行
- ・病院との役割分担の整理 H30 CT 等の高次検査機器の導入の適否検討
- ・がん総合相談支援センター
 - ・アドバイザーボードの開催（事業計画、事業報告等）H30～ 年間 1 回以上開催
 - ・事業の周知、広報 H30～ 市町村広報誌等への掲載、パンフレット作製、配布等
 - ・相談者数 H30 年間 150 人以上 H31 年間 180 人以上
 - ・出張相談の実施 H30～ 年間 2 回以上実施
 - ・ピアサポーター養成終了者数 H30～ 年間 10 人以上
 - ・スキルアップ研修 H30～ 年間 1 回以上実施
 - ・ピアサポートサロンの在り方検討 H30 検討取りまとめ、方向性決定

(1) オプション項目推奨マニュアルの見直し

- ・利用しやすいマニュアルへ見直し

【達成指標】 オプション項目推奨マニュアルの点検

(2) 受診者ニーズに対応した検診サービスメニューの充実

- ・新たな検診項目、メニュー等の抽出、検討（施策 3-（5）と連動）

【達成指標】 10 月まで項目決定、検診委員会審議、周知等

(3) 顧客満足度 90%以上に向けた取り組み

- ・スムーズな健診への取り組み

【達成指標】 所要時間 2 時間以内、実態調査、改善策の実施

- ・接遇満足度日本一に向けた取り組み

【達成指標】 受診者アンケートに基づいたハンドブックの作成、接遇指導者養成研修等の実施

各検診センター年 1 回以上の全職員研修実施

- ・検診結果通知の迅速化

【達成指標】 17 日間以内の結果通知の確保、実情調査、改善策の実施

(4) 女性に優しい検診環境の整備

- ・女性スタッフのみによる検診日程の策定、PR の実施

【達成指標】 女性スタッフのみによる検診の通年実施

- ・女性医師の確保推進（施策 7-（2）と連動）

【達成指標】 女性医師確保に向けた情報収集

(5) 病院との役割分担の整理

- ・C T 導入の方向性の決定

- ・胃内視鏡検査導入の方向性の決定

【達成指標】 方針の決定

(6) がん総合相談支援センターの運営

相談事業

- ・積極的な PR 活動による認知度の向上

【達成指標】 市町村広報誌、フリーペーパー等による広報

- ・相談員のスキルアップ、養成等 《一部新規》

【達成指標】 研修等参加、所長（医師）等によるカンファレンス実施（毎月 1 回以上）

相談員 3 名新規養成（最上・米沢・南陽 C 各 1 名）

- ・アドバイザリーボードによる指導

【達成指標】 年 1 回以上の開催（事業計画等）

- ・出張相談事業の展開

【達成指標】 年 3 回以上の開催

- ・専門相談会の開催

【達成指標】 がん相談支援センターの相談室で月 1 回開催

- ・拠点病院等との連携

【達成指標】 協議会の参加、情報の定期的な交換等

- ・相談しやすい環境の整備

【達成指標】 アンケート調査実施 結果に基づいた利用しやすい環境の整理

ピアサポート養成事業

- ・計画的なピアサポーター養成、参加案内

【達成指標】 養成講座、研修会、セミナー等の開催、サロン先進地見学・体験

- ・がんサロン 《新規》

【達成指標】 月 1 回のがんサロン開催、ファシリテーター等のスキルアップ

がん情報の発信

- ・ホームページの充実

【達成指標】 ホームページの内容とリンク先の充実

- ・各種イベントでのチラシ配布

【達成指標】 各検診センターで年 1 回以上実施

施策 4 検診の精度管理と事業評価

<事業推進の基本的考え方>

- ・がん検診については、事業評価のためのチェックリスト等による点検改善を行うとともに、プロセス指標に基づく評価を行い公表します。
- ・各種検診については、外部有識者による検診委員会の評価指導を受けて、精度向上を進めます。
- ・医師会と連携し、チェックリストを踏まえた読影体制が整備できるよう検討、改善するとともに、機構独自の症例検討会を定期的に開催し、質の高い読影を行います。
- ・人為的なミス、事故等を防止するための組織全体のリスクマネジメントを強化します。
- ・チェックリストに適合するための認定技師等の資格取得を計画的に進めるなど、専門技術職のスキルアップを推進し、精度向上を確保します。

<主な目標>

・厚労省の指針によるチェックリストに基づく精度管理	H30～	チェックリストによる改善、結果公表
・プロセス指標に基づく評価	H30～	最低限許容値以上の達成に向けた取り組み、結果公表
・仕様書添付による精度管理	H30～	住民検診に係る契約書に仕様書を添付
・チェックリストを踏まえた読影医の体制整備	H30	対策決定、実行
・チェックリストを踏まえた専門技師等の計画的養成	H30	養成計画策定、実行
・症例検討会の開催	H30～	各検診センター（胃・乳・肺）年 1 回以上 山形検診センター（子宮）年 6 回以上
・高速ネットワーク通信を活用した新たな読影体制構築	H30	計画策定
・外部機関による精度管理評価	毎年度	最上位評価獲得
・リスクマネジメント対策の強化	H28～	2 か月に 1 回の本部会議、月 1 回の支部会議の開催、 点検、改善策の現場徹底、完了報告

（1）がん検診のチェックリストによる現状の把握、改善、公表

- ・チェックリストに基づいた点検と公表

【達成指標】 各検診センターにおける点検と公表、前年度不適合項目の改善策実行

（2）プロセス指標による精度管理

- ・各検診センターでのプロセス指標に基づく評価と公表

【達成指標】 精検受診率、陽性反応的中度等、がん検診事業評価指標値で前年度以上の評価

（3）仕様書の添付による精度管理

【達成指標】 仕様書に基づいたがん検診の実施

（4）外部有識者で構成する検診委員会等による精度管理

- ・6 つの検診委員会、県生活習慣病検診等管理指導協議会における精度管理評価、指導

【達成指標】 検診委員会（11 月までに開催）、協議会（2 月以降の開催）による精度管理

(5) 読影体制の強化

- ・チェックリストを踏まえた読影医の体制整備
【達成指標】 改善策検討、決定、実行
- ・症例検討会の定期開催
【達成指標】 定期開催

(6) 専門技術職のスキルアップ

- ・専門技術職の資格等の計画的取得促進
【達成指標】養成計画の実行、前年度以上の職員数の参加・派遣

(7) 外部機関による精度管理

- ・日本臨床検査技師会他 5 ヶ所からの外部評価
【達成指標】 最上位の評価獲得

(8) リスクマネジメント体制強化

- ・本部、支部会議の定期的開催、改善策の現場周知徹底、報告・対策・検証・完了報告の徹底
【達成指標】 本部会議 2 月に 1 回以上、支部会議月 1 回以上の開催
- ・災害等を踏まえた対策の検討・公表
【達成指標】 計画書等作成、公表

施策 5 ICTの積極的な活用と計画的な検診機器等の整備更新等

<事業推進の基本的考え方>

- ・ICTの積極的な活用を行い、地域医療との連携と事務の効率化を図るとともに、ニーズを踏まえた新しい検査技術の導入を進めます。
- ・個人情報を取り扱う事業者として、内部研修、内部監査を強化し厳格な保護管理を行います。
- ・検診車の集約化、DR検診車の整備のための計画を策定、実施します。
- ・検診機器等については、長期使用を基本に、検診機器等の整備更新を計画的に行います。

<主な目標>

- | | |
|-----------------------|--|
| ・医療情報ネットワークの利用拡大 | H30～ |
| ・パッケージソフトによる基幹システムの更新 | H31 稼働 |
| ・基幹システム更新の確実な工程管理 | H30.4～H30.7 システム開発
H30.8～総合テスト、職員教育 |
| ・基幹システム本格稼働 | H31.4 本稼働 |
| ・検診車の集約化 | H30 計画策定 |
| ・検診車のDR化 | H30 計画策定 |

(1) 医療情報ネットワークへの参加、利用拡大

- ・利用者拡大対策の決定、実行
【達成指標】 利用拡大対策の実行
- ・庄内地域以外における医療情報ネットワークの情報収集、参加の検討
【達成指標】 体制整備の検討

(2) 基幹システムの運用

- ・基幹システムの本格稼働《新規》
【達成指標】 正確な検診と早い結果通知の実現、現状把握、修正、点検

(3) 情報セキュリティ対策の強化と情報の公開

- ・情報セキュリティ対策の強化
【達成指標】 内部監査強化による適正化
- ・プライバシーマークおよび情報セキュリティマネジメントシステムの取得に向けた検討、準じた対策の検討
【達成指標】 対策方針の決定
- ・受託先に対する検診結果（納品物）の確実な納品、検診（健診）結果等受領書による記録管理、個人情報管理体制の強化
【達成指標】 個人情報漏洩事故数 0 件

(4) X線機器の完全デジタル化への移行

- ・検診車のDR化
【達成指標】 2019 年度末までに移行完了

(5) 固定資産等の計画的な取得、更新

- ・長期使用を基本とした検診機器等の整備更新

【達成指標】 高額医療機器の更新整備計画の再確認

(6) 検診車の効率的な配置

- ・検診車の集約化（施策 6-（4）と連動）

【達成指標】 計画策定

施策 6 持続可能な事業運営の確保

<事業推進の基本的考え方>

- ・持続的・安定的な事業運営を確保するため、事業収入の安定的な確保を図ります。
- ・コスト意識の組織内浸透を図るとともに、あらゆる経費の見直しを行い、費用の抑制を計画的に行います。
- ・毎年度の正味財産増減計算書における経常収支の黒字を確保します。
- ・5つの検診センターの集約化、最上検診センターの整備計画素案を策定します。
- ・検診センター再整備、高額な検診機器等の更新等、将来の設備投資に備えた資金積立を計画的に行います。
- ・平成31年度からの新たな中期運営計画を策定します。

<主な目標>

- | | | |
|------------------------------|------|--|
| ・検診事業収入目標額 | H31 | 3,265,636千円（H28決算 3,130,259千円 伸び率4.3%） |
| （各検診センター内訳） | | |
| | | 山形検診センター1,078,565千円（H28決算 1,039,709千円 伸び率3.7%） |
| | | 庄内検診センター 827,550千円（H28決算 797,661千円 伸び率3.7%） |
| | | 最上検診センター 463,332千円（H28決算 447,252千円 伸び率3.6%） |
| | | 米沢検診センター 378,189千円（H28決算 356,865千円 伸び率6.0%） |
| | | 南陽検診センター 518,000千円（H28決算 488,772千円 伸び率6.0%） |
| ・事業収入確保に向けたプロジェクトチーム設置 | H30～ | 各検診センターの月毎、項目毎の
目標値設定とその取組み等推進 |
| ・毎事業年度の経常収支の黒字確保 | H25～ | |
| ・資金積立を前年事業年度決算の減価償却以上確保 | H30～ | 最低 2億円以上 |
| ・予算編成手法の検討 | H30 | 予算要求シーリング等の要求手法の検討 |
| ・業務の外部委託 | H30～ | 公用車両リース、ほか外部委託業務の選定 |
| ・5つの検診センターの集約化等の検討素案策定 | ～H31 | |
| ・最上検診センター機能の在り方検討及び改築整備計画素案策 | ～H31 | |
| ・中期運営計画について | H30 | 第1次中期運営計画の推進 |
| | H30 | H31からの次期中期運営計画策定
（外部有識者審議等、12月理事会報告） |

（1）全組織横断的な事業収入確保に向けたプロジェクトチーム設置

- ・プロジェクトチームによる統一した事業展開
【達成指標】 事業方針の決定・対策決定、隔月会議を開催し進捗管理・方針修正等
- ・受診者数等の数値目標の設定
【達成指標】 センター毎に月毎、項目毎の目標を設定、進捗管理・方向性修正等
- ・人間ドックオプション項目のセット化による実施率拡大 **《新規》**
【達成指標】 オプション項目の収入増（対前年比）

（2）安定的な収支運営確保

- ・毎事業年度の経常収支の黒字の確保
【達成指標】 経常収支黒字の確保

- ・資金積立を前年事業年度決算の減価償却以上の積立
【達成指標】 2 億円以上
- ・予算編成手法の検討、実施
【達成指標】 予算要求シーリング等の要求手法の検討
- ・検診料金の検討 《新規》
【達成指標】 適正価格の検討

(3) 業務の外部委託の推進

- ・外部委託業務の選定
【達成指標】 効果的な外部委託業務の検討

(4) 検診センターの集約化等の検討案策定、最上検診センター改築整備計画の策定

- ・5 つの検診センターの集約化等の検討素案策定（施策 5-（4）と連動）
【達成指標】 計画素案の策定
- ・最上検診センター改築整備基本計画の策定
【達成指標】 基本設計及び実施設計案の整理

(5) 中期運営計画の推進

- ・第 1 次中期運営計画(改定版)の推進
【達成指標】 各施策の達成、未着手及び具体的進捗なしの施策をゼロ
- ・次期中期運営計画策定
【達成指標】 2020 年度からの次期中期運営計画策定
(外部有識者審議開催等、12 月理事会報告)

各種検診事業・受託事務計画人員

(単位：人)

検診・検査項目			2019年度 計 画	平成30年度 決算見込	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター	
						計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込
特 定 健 康 診 査			55,540	54,680	860	18,620	18,535	15,620	15,620	5,910	5,760	5,620	4,650	9,770	10,115
特 定 保 健 指 導			3,765	3,574	191	1,400	1,388	680	664	940	895	300	215	445	412
胃 が ん 検 診	(単+ド+全)		44,365	44,487	△ 122	16,900	16,885	10,740	10,807	3,470	3,550	5,900	5,450	7,355	7,795
			95,740	95,407	333	30,470	30,415	23,980	23,768	13,640	13,350	11,270	11,382	16,380	16,492
大腸がん検診	(単+ド+全)		67,070	66,241	829	24,080	23,950	16,670	16,631	6,305	6,155	8,590	7,680	11,425	11,825
			131,760	130,242	1,518	41,270	41,035	34,280	33,728	18,730	18,180	14,910	14,754	22,570	22,545
子宮頸がん検診	細胞診		18,425	18,084	341	4,980	4,875	4,260	4,267	1,830	1,885	3,080	2,600	4,275	4,457
	(単+ド+全)		35,475	35,361	114	11,080	11,041	8,940	8,845	3,705	3,790	4,550	4,454	7,200	7,231
	H P V併用		630	1,168	△ 538	220	310	30	30	375	800	0	0	5	28
	(単+ド)		1,265	2,544	△ 1,279	540	579	30	39	675	1,885	10	10	10	31
乳 が ん 検 診	マンモ単		12,050	11,635	415	3,060	2,975	1,505	1,521	2,375	2,775	2,965	2,610	2,145	1,754
	(単+ド+全)		26,090	26,257	△ 167	9,020	8,840	3,985	3,985	5,335	6,305	4,025	3,888	3,725	3,239
	併 用		5,555	6,176	△ 621	1,080	1,110	1,755	1,739	90	90	25	40	2,605	3,197
	(単+ド)		9,090	9,841	△ 751	1,960	2,055	2,730	2,687	120	120	185	375	4,095	4,604
	視・触診		70	77	△ 7	0	10	70	67	0	0	0	0	0	0
	(単+ド)		70	79	△ 9	0	10	70	69	0	0	0	0	0	0
	乳房超音波		795	604	191	670	515	75	74	50	15	0	0	0	0
	個 別 (X線)		20	16	4	0	0	5	2	0	0	0	0	15	14
呼 吸 器 検 診	肺 が ん 検 診	X 線	56,390	56,004	386	19,940	19,845	15,280	15,261	7,200	7,255	5,070	4,180	8,900	9,463
		(単+ド)	89,080	88,719	361	31,460	31,260	23,780	23,570	14,155	14,040	6,070	5,983	13,615	13,866
		喀 痰	2,070	2,059	11	1,000	985	240	244	250	250	235	230	345	350
		(単+ド)	2,965	2,921	44	1,370	1,320	300	300	625	625	245	246	425	430
結 核 検 診	X 線 (単+定+ド+全)	23,495	24,087	△ 592	13,900	14,025	3,315	3,740	1,445	1,495	2,730	2,735	2,105	2,092	
		109,545	109,451	94	39,700	39,855	24,545	24,782	12,895	12,625	16,700	16,640	15,705	15,549	
人 間 ド ッ ク			34,725	34,630	95	12,380	12,170	8,975	8,765	7,270	7,090	1,200	2,035	4,900	4,570
全国健康保険協会管掌健康保険 生 活 習 慣 病 予 防 健 診			34,650	33,551	1,099	6,700	6,660	9,750	9,196	5,820	5,515	5,530	5,470	6,850	6,710
腹部超音波検査		(単+全)	35,610	34,648	962	11,810	11,660	7,480	7,278	6,780	6,410	3,980	3,910	5,560	5,390
			36,670	35,665	1,005	12,060	11,890	7,730	7,544	6,990	6,585	4,140	4,070	5,750	5,576
一 般 検 査	定 健	A 健診	54,780	54,642	138	19,440	19,450	13,820	13,825	5,860	5,730	8,410	8,400	7,250	7,237
		B 健診	13,740	13,759	△ 19	7,100	7,125	2,500	2,471	910	940	2,320	2,320	910	903
	その他 (延べ件)		569,215	562,043	7,172	224,450	226,991	118,550	122,610	59,580	56,396	101,340	90,280	65,295	65,766
学 校 検 診 (延べ件)			47,057	47,753	△ 696	4,850	4,814	17,785	18,216	6,442	6,360	14,780	15,148	3,200	3,215
細 胞 診 検 査 (件)			0	5,250	△ 5,250	-	5,250	-	-	-	-	-	-	-	-
前 立 腺 が ん 検 診			22,575	22,546	29	7,050	6,990	7,970	7,976	2,690	2,725	1,600	1,590	3,265	3,265
骨密度測定	U S		15,955	15,857	98	1,210	1,230	6,830	6,822	2,700	2,660	1,850	1,800	3,365	3,345
	D X A		2,680	2,515	165	2,680	2,515	-	-	-	-	-	-	-	-
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診			3,845	3,840	5	840	820	750	750	880	880	230	230	1,145	1,160
受付問診等		件	138,560	147,207	△ 8,647	71,976	71,956	24,633	28,173	13,816	17,618	9,438	9,285	18,697	20,175
料金徴収		件	26,552	26,793	△ 241	7,590	7,587	8,754	8,752	3,520	3,519	0	0	6,688	6,935

(注1) 単＝単独検診 定＝定期健康診断 ド＝人間ドック 全＝全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診
(注2) 上記各種検診には、離島や過疎地における出張検診、社会福祉施設等の健康診断を含む

各種検診事業収入計画

(単位：千円)

検診・検査項目	2019年度	平成30年度	増減	山形検診センター		庄内検診センター		最上検診センター		米沢検診センター		南陽検診センター	
	計 画	決算見込		計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込	計 画	決算見込
特 定 健 康 診 査	400,471	393,647	6,824	135,012	134,231	112,146	111,954	42,202	41,367	40,446	33,098	70,665	72,997
特 定 保 健 指 導	43,320	41,684	1,636	16,401	16,906	8,503	8,359	9,692	9,182	2,622	1,858	6,102	5,379
胃 が ん 検 診	207,000	207,943	△ 943	79,150	78,977	49,878	50,707	16,350	16,712	27,568	25,529	34,054	36,018
大 腸 が ん 検 診	106,968	105,575	1,393	38,184	37,910	26,672	26,609	10,088	9,848	13,744	12,288	18,280	18,920
子 宮 頸 が ん 検 診	78,110	80,512	△ 2,402	21,460	21,670	17,250	17,278	9,945	13,140	12,320	10,400	17,135	18,024
乳 が ん 検 診	71,503	73,312	△ 1,809	17,644	17,386	15,305	15,228	8,199	9,556	9,620	8,570	20,735	22,572
呼 吸 器 検 診	87,901	88,016	△ 115	35,353	35,367	20,519	21,092	10,084	10,165	8,665	7,690	13,280	13,702
人 間 ド ッ ク	705,313	712,839	△ 7,526	259,089	256,307	175,130	171,637	141,734	145,883	25,301	42,715	104,059	96,297
全国健康保険協会管掌健康保険 生活習慣病予防健診	552,778	539,764	13,014	106,976	106,441	150,474	145,760	93,045	88,611	92,788	91,687	109,495	107,265
腹 部 超 音 波 検 査	140,164	138,592	1,572	46,532	46,640	28,656	29,112	26,816	25,640	15,920	15,640	22,240	21,560
一 般 検 査	652,441	643,749	8,692	248,403	243,985	157,229	158,409	71,259	67,744	98,509	96,692	77,041	76,919
学 校 検 診	26,314	26,487	△ 173	3,047	3,000	9,016	8,823	4,651	4,672	6,350	6,712	3,250	3,280
細 胞 診 検 査	0	5,879	△ 5,879	-	5,879	-	-	-	-	-	-	-	-
前 立 腺 が ん 検 診	49,665	49,601	64	15,510	15,378	17,534	17,547	5,918	5,995	3,520	3,498	7,183	7,183
骨 密 度 測 定	18,124	17,731	393	6,328	6,014	5,464	5,457	2,160	2,128	1,480	1,456	2,692	2,676
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	11,049	11,033	16	2,407	2,350	2,165	2,164	2,544	2,544	643	643	3,290	3,332
受 託 料 収 入	54,873	62,376	△ 7,503	32,282	37,640	8,476	9,759	4,721	5,117	2,868	2,806	6,526	7,054
合 計	3,205,994	3,198,740	7,254	1,063,778	1,066,081	804,417	799,895	459,408	458,304	362,364	361,282	516,027	513,178

(注1) 千円未満切り捨て

施策 7 人材育成と働き方改革

<事業推進の基本的考え方>

- ・簡素で効率的な組織の見直しと業務量に応じた適切な人員配置を行います。
- ・婦人科医師の確保を早急に行うとともに、医師採用規程に基づき計画的な医師の採用及び退職管理を行います。
- ・技術職の認定資格等の取得を計画的に進めます。
- ・職員の意識改革を進めるとともに、次世代を担う中堅、若手職員の育成を図ります。
- ・職員考課制度における給与等へ評価拡大を進めます。
- ・同一労働同一賃金に対する対策を検討するとともに、非正規職員の処遇の改善、雇用の在り方等について検討を進めます。
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを強化し、働き方改革を推進します。

<主な目標>

- | | |
|---|---|
| ・組織の見直しと業務量に応じた人員配置 | H30～ 検討 |
| ・人材育成計画（5 か年程度の研修計画等） | H30 策定 |
| ・医師採用規程に基づく採用計画の策定 | H30 |
| ・技術職の技術向上のための研修参加、学会参加、認定資格取得のための毎年度の計画策定 | H30～ |
| ・中堅、若手職員のための類似検診機関等における体験、派遣研修等の検討、実施 | H30 検討 H31～実施 |
| ・自発的な勉強会への支援制度の整備 | H30 アフタヌーン勉強会の定期的開催
若手職員勉強会に対する支援 |
| ・職員考課制度の円滑な運用のための研修実施 | H30 策定～ |
| ・公益法人として適切な給与制度の検討、見直し（わたり等） | H30～ |
| ・給与における勤務評定（昇給、勤勉手当等）の検討、実施 | H30 検討 H31～管理職実施 |
| ・働きやすく、やりがいのある職場づくりに向けた取り組み | H30 方針取りまとめ、実施 |
| ・同一労働同一賃金の検討、非正規職員の処遇改善、在り方検討 | H30 検討、対策案取りまとめ
H30 働きやすさ、働きがいアンケート調査、改善実施 |
| ・女性職員の活躍推進 | 5 年以内 係長級以上の割合 44%（H29）⇒ 50%
5 年以内 課長級以上の割合 6%（H29）⇒ 30% |
| ・業務の簡略化、効率化の検討 | H30 会議の簡略化の徹底（内部会議あいさつ廃止、1 時間以内、
資料 A4 ワンページ、電子会議の活用）等 |
| ・環境にやさしい事業活動の取組み | H30 具体的な数値目標等の対策検討、実行 |

（1）組織の見直しと業務量に応じた人員配置

- ・業務量に応じた適切な人員配置

【達成指標】 10 月までのヒアリング、1 月早期の事務処理体制検討

（2）計画的な医師の採用等

- ・産婦人科医師の確保、計画的な医師の採用（施策 3-（4）と連動）

【達成指標】 医師採用等に関する採用計画の策定見直し

(3) 人材の育成

- ・人材育成計画の策定
【達成指標】 5年間を目安とした研修計画(職階級別含めて)の策定
- ・中堅、若手職員のための研修等の検討、実施
【達成指標】 派遣研修等の実施計画策定
- ・自発的な勉強会等への支援
【達成指標】 若手職員勉強会の企画、実施

(4) 職員考課制度

- ・職員考課制度の定着と信頼性を高める取組み推進
【達成指標】 考課者トレーニング研修の実施、運用拡大検討

(5) 公益法人として適切な給与制度の検討、見直し

- ・給与制度の見直し、検討
【達成指標】 類似機関調査分析、わたり運用の見直し検討
- ・職員考課制度の給与への反映検討（施策 7-（4）再掲）

(6) 働きやすさと働きがいのある職場づくり

- ・働きやすく、働きがいのある職場づくりに向けた取組み
【達成指標】 職員 E S 調査、取組み方針取りまとめ、実施、
- ・同一労働同一賃金、非正規職員の処遇改善、在り方の検討
【達成指標】 対策案の取りまとめ
- ・仕事の効率化の検討
【達成指標】 業務改善に取り組む職場風土づくり策検討、実施
- ・環境にやさしい事業活動の取組み
【達成指標】 実行計画数値目標等の点検・見直し実行

施策 8 ガバナンスを強化した法人運営

<事業推進の基本的考え方>

- ・ガバナンスとコンプライアンスのとれた法人運営を行います。
- ・公益法人としての役員の役割と責任を明確にし、適切な業務執行を確保します。
- ・法人情報を積極的に公開し、法令を遵守した業務運営を行います。

<主な目標>

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| ・代表理事及び業務執行理事の業務施行状況の逐次報告 | H30～定款に基づき適切に実施 |
| ・臨時理事会等の積極的な開催 | H30～ |
| ・法人情報等の積極的な公開 | H30～ホームページ公開 |
| ・重大な不祥事が発生した場合の外部公表等 | H30 公表基準等策定、実施 |
| ・内部通報制度の周知、見直し | H30 |

(1) 代表理事、業務執行理事の業務執行状況の理事会報告

- ・代表理事及び業務執行理事の業務施行状況の逐次報告

【達成指標】 理事会報告

(2) 臨時理事会等の積極的な開催

- ・役員に対する法人情報の逐次報告

【達成指標】 臨時理事会の開催

(3) 法人情報の積極的な公開

- ・財務諸表、事業報告、役職員給与等の公表、労働組合との交渉概要の報告等

【達成指標】 ホームページ公開等

(4) 公益法人として適切な報酬、透明性のある決定方法等

- ・役職員の報酬、給与等の評議員会報告

【達成指標】 定時評議委員会での報告

(5) 重大トラブル、不祥事が発生した場合の外部公表等

- ・内部通報制度の周知、見直し等

【達成指標】 内部通報制度の点検及び職員への周知等

- ・外部公表に関する方針策定、現規程の公表基準見直し

【達成指標】 方針の作成と基準見直し及び職員への周知等

Ⅱ 法人運営等

1 役員会

- ・理事会 年3回、評議員会 年1回、監査 年1回
- ・役員等 評議員8名 理事10名 監事2名 顧問2名

2 職種別職員数 (平成31年4月1日)

※下段()は、前年度の人数

職 種	事務・業務 (員) 職	診療放射線 技師	保健師	看護師	臨床検査 技師	管理栄養士	細胞検査士	合 計
正規職員	74 人	27 人	12 人	33 人	30 人	5 人	2 人	183 人
	(72 人)	(26 人)	(10 人)	(34 人)	(29 人)	(5 人)	(2 人)	(178 人)
再雇用職員	1 人	1 人	－	－	4 人	－	－	6 人
	(1 人)	(3 人)	－	－	(4 人)	－	－	(8 人)
嘱託職員	78 人	－	2 人	29 人	6 人	－	－	115 人
	(75 人)	－	(2 人)	(26 人)	(6 人)	－	－	(109 人)
合 計	153 人	28 人	14 人	62 人	40 人	5 人	2 人	304 人
	(148 人)	(29 人)	(12 人)	(60 人)	(39 人)	(5 人)	(2 人)	(295 人)

※役員及び機構医師13名は含めず記載。嘱託職員(上段)は、年度内の雇用予定数を記載。

